



令和5年2月
京都市立柏野小学校
校長 中村茂美

学校評価特集号

第2回 学校評価へのご協力ありがとうございました

12月に第2回の学校評価を行いました。皆様からの評価とご意見を受け、教職員の自己評価の結果も含め、これまでの課題と改善策について話し合いました。その中から、ぜひ一緒に考えたい点についてお知らせします。

なお、保護者の方々への評価票は児童数で配布し、回収率は92%でした。ご協力いただきありがとうございました。児童・教職員も、それぞれに応じた項目で学校評価を実施しています。また、学校運営協議会の理事や見守り隊の皆様にも評価をお願いしています。

地域・学校・保護者が協力し合って子どもたちの成長を見守るために、それぞれの立場での子どもへの関わり方を振り返る項目になっています。

A…よくあてはまる B…どちらかといえばあてはまる C…どちらかといえばあてはまらない D…あてはまらない
「A」と「B」という評価結果の項目を、「達成している」項目と考えています。

◇保護者の方々からの評価結果

| 保護者 | | A+B % | C % | D % | 無回答 % | 前期 A+B % |
|-------------|--|--------|-------|------|-------|----------|
| 学校の取り組みについて | 1 学校は、教育方針や取組を学校だよりやHP、懇談会等の機会にわかりやすく伝えている。 | 99.0% | 1.0% | 0.0% | 0.0% | 98.9% |
| | 2 学校は、家庭・地域と連携して、一人一人の子どもを大切にした学校づくりに取り組んでいる。 | 96.0% | 3.0% | 0.0% | 1.0% | 96.6% |
| | 3 学校は、家庭・地域と連携して、子どもの教育を進めていることが保護者に伝わっている。 | 95.0% | 4.0% | 0.0% | 1.0% | 97.7% |
| | 4 子どものことについて学校に気軽に相談できる。 | 92.1% | 5.9% | 1.0% | 1.0% | 92.0% |
| | 5 教職員は、保護者や訪問者などにていねいに対応している。 | 94.1% | 3.0% | 1.0% | 2.0% | 94.3% |
| | 6 学校は、「柏野小学校いじめ防止基本方針」のもと、子どもが安心して通える取組をしている。 | 95.0% | 1.0% | 0.0% | 4.0% | 93.2% |
| 子どもについて | 7 子どもは、楽しく学校へ行っている。 | 98.0% | 2.0% | 0.0% | 0.0% | 94.3% |
| | 8 子どもは、学習内容が理解でき、基礎的な学力が身についている。 | 92.1% | 5.0% | 1.0% | 2.0% | 92.0% |
| | 9 子どもは、日頃から体を動かすことをいとわない。(スポーツや外遊びを含む) | 88.1% | 11.9% | 0.0% | 0.0% | 90.9% |
| | 10 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。 | 79.2% | 16.8% | 4.0% | 0.0% | 77.3% |
| | 11 子どもは、早寝早起き、朝ご飯や持ち物の準備など基本的な生活習慣が身についている。 | 89.1% | 8.9% | 2.0% | 0.0% | 86.4% |
| | 12 子どもは、学校や友達のことについて話している。 | 96.0% | 4.0% | 0.0% | 0.0% | 94.3% |
| | 13 子どもは、「いじめは絶対許されないことである」ことを意識して友達と関わっている。 | 99.0% | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 95.5% |
| | 14 子どもは、自分から進んで挨拶するように、家でも挨拶をしている。 | 95.0% | 5.0% | 0.0% | 0.0% | 95.5% |
| | 15 子どもは、正しい言葉遣いができる。 | 90.1% | 8.9% | 0.0% | 1.0% | 83.0% |
| | 16 子どもは、学校のきまりや約束を守って生活している。 | 99.0% | 1.0% | 0.0% | 0.0% | 93.2% |
| | 17 子どもは、まわりの人を大切にしている。 | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 98.9% |
| | 18 子どもは、将来の夢や希望について考えたり、話したりしている。 | 87.1% | 11.9% | 1.0% | 0.0% | 92.0% |
| | 19 子どもは、何でも好き嫌いなく食べている。 | 78.2% | 17.8% | 3.0% | 1.0% | 64.8% |
| 家庭で | 20 新型コロナウイルス感染症等に対する感染予防のための生活スタイルを、家庭でも行っている。 | 96.0% | 3.0% | 1.0% | 0.0% | 95.5% |

◇子ども達からの評価結果

| 児童 | | A+B % | C % | D % | 無回答 % | 昨年度 A+B % |
|-------------|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 学校総体として | 1 学校生活は、楽しいですか。 | 94.2% | 3.9% | 1.9% | 0.0% | 92.1% |
| | 2 自分からみんなに元気よくあいさつできていますか。 | 79.6% | 16.5% | 3.9% | 0.0% | 83.2% |
| | 3 友だちと仲良くできていますか。 | 96.1% | 1.0% | 1.9% | 1.0% | 96.0% |
| | 4 人の話をしっかり聞くことができていますか。 | 93.2% | 5.8% | 1.0% | 0.0% | 88.1% |
| | 5 自分の考えや思いを友達や先生に伝わるように話していますか。 | 84.5% | 11.7% | 3.9% | 0.0% | 81.2% |
| | 6 正しい言葉遣いで話していますか。 | 89.3% | 8.7% | 1.9% | 0.0% | 84.2% |
| 自分自身の取組について | 7 学校や学級のきまり・約束を守っていますか。 | 98.1% | 1.9% | 0.0% | 0.0% | 96.0% |
| | 8 友だちからされたことで、今いやな思いをしてますか。 | 97.1% | 1.9% | 1.0% | 0.0% | 90.1% |
| | 9 困ったことがあったとき、先生はよく話を聞いてくれますか。 | 96.1% | 3.9% | 0.0% | 0.0% | 94.1% |
| | 10 先生と一緒にする勉強はよくわかりますか。 | 98.1% | 1.0% | 1.0% | 0.0% | 97.0% |
| | 11 15分×学年の家庭学習ができますか。 | 69.9% | 20.4% | 9.7% | 0.0% | 74.3% |
| | 12 進んで、本をよく読んでいますか。 | 80.6% | 13.6% | 5.8% | 0.0% | 75.2% |
| | 13 すくすく育つこと(体育やスポーツ、外遊び)をしていますか。 | 88.3% | 10.7% | 1.0% | 0.0% | 89.1% |
| | 14 宿題やおもちゃを忘れず自分から進んで用意できていますか。 | 95.1% | 2.9% | 1.9% | 0.0% | 91.1% |
| | 15 すきらいなく、給食を食べていますか。 | 94.2% | 3.9% | 1.9% | 0.0% | 89.1% |
| | 16 コロナなどの感染予防に気を付けて生活していますか。 | 95.1% | 2.9% | 1.9% | 0.0% | 95.0% |
| | 17 登下校や校内で安全に気を付けて生活していますか。 | 98.1% | 1.0% | 1.0% | 0.0% | 100.0% |
| | 18 おうちで、学校であったことを話していますか。 | 79.6% | 14.6% | 5.8% | 0.0% | 89.1% |
| | 19 学校のいじめ対策委員会のメンバーを知っている。 | 78.6% | 10.7% | 10.7% | 0.0% | 81.2% |

後期の評価結果を見ると、前期に比べ全体的に評価が上がっていました。前期の結果を受け、学校だけでなくご家庭の方でも意識しながら子どもと接してくださっていたのではないかと思います。

評価結果をもとに、良かった点やこれから課題、また改善策などについてまとめていますので、ご覧いただき、ご活用ください。

▼「楽しく学校に通っている」

子ども・保護者共に、前期に比べ、評価が上がっていました。前期も高い数値でしたが、後期になりさらに上がっていることから、前期以上に子どもたちが楽しく学校生活を過ごしていることが分かります。前期同様、「先生と一緒に勉強はよく分かれますか」「友だちと仲良くできていますか」の項目において評価が高かったことが大きな要因になっているように思います。また、「学校や学級のきまり・約束を守っている」という項目でも評価が高く、安心した環境の中で過ごせていることも楽しい学校生活につながっているように感じます。他にも、「嫌な思いをしていない」「困ったことがあったら、先生はよく話を聞いてくれる」という項目も上がっていることから、友達関係が良好であり、何かトラブルがあったとしても先生に相談し、その都度解決ができるのではないでしょうか。また、保護者の方の結果からも、「学校や友達のことを話している」という評価が高く、お家の方でも友達との接し方や困った際にアドバイスなどもしていただけているのではないでしょうか。前期でもお伝えしましたが、教職員と友達との関係が良好であること。また、勉強が分かることは、子どもにとって大切なことです。この点が充実することは、子ども達の楽しい学校生活につながっています。そのためにも、保護者・教職員・地域、そして子ども達が素敵な学校づくりを目指し、協力していけたらと思っています。

▼「しっかりと挨拶をしている」

子どもの達成率は79.6%と前期より3.6%下がっています。地域の方の評価についても前期に比べ、評価は下がっていました。一方で、保護者の結果を見ると、前期と比べ、少しは下がっているものの、高い数値となっています。そこから、家の中ではしっかりと挨拶ができるものの、外に出るとなかなか挨拶ができていない、もしくは小さい声で相手に伝わっていないのではないでしょうか。例えば、普段あまり関わりがない人やあまり話したことのない人に対しての挨拶に勇気が出なかったり、勇気を出して挨拶しているものの、少し声が小さくて伝わっていなかったりと外での挨拶に対して、ハードルが高いと感じているのではないかと考えます。

子どもたちも頑張ろうと意識はあるものの、なかなか成果が出ないのが現状です。そのためにも、これまで以上に大人から挨拶をすることで雰囲気を作る必要があります。冬休み明けには、PTAによる声かけ運動があり、たくさん挨拶をしていただきました。また、学校の課題を自分たちで解決するためにも、委員会でも再度話し合い、自ら解決していくようにしていきたいと考えています。ご家庭の方でも、引き続き挨拶を通して、気持ち良く朝のスタートをきってほしいです。また、一緒に出かけた際などには、ぜひ子どもより先に明るい挨拶をし、見本として子どもたちに見せ、挨拶することの気持ちよさを挨拶する姿で見せていくだけたらと思います。挨拶で活気のある雰囲気を作っていくたいと思います。

▼「好き嫌いなく食べている」

子どものアンケートでは「給食」について、また保護者アンケートでは「お家の食事の様子」について答えていただいている。前期は、子ども・保護者共に評価の低かった項目ですが、後期の結果ではどちらも大きく評価が上がっています。実際に給食の様子を見ていると、残菜も非常に少なくなっています。遅れて返却する児童も前期に比べ減っています。食べられるものが増えてきたり、苦手のものでも頑張って食べたりする様子が感じ取れます。保護者アンケートの結果では、数値はそれほど高くはありませんが、13.4%も上がっています。子どもの成長や頑張りだけでなく、きっとご家庭の方でも色々な工夫や声かけをしていただいているためだと思います。また、1月23日から27日の一週間は給食週間となっており、「食」について考える期間でした。これを機に、「食」について、また「健康」について、給食だよりもお家の方でもお話を来ていただけたらと思います。しっかりと食べ、学習面や運動面の向上につなげていってほしいと思います。

▼「家庭学習ができている」

保護者アンケートの結果を見ると、数値は高くありませんが、前期に比べ家庭学習をする習慣が身についている児童が増えていることが分かります。一方、子どものアンケート結果では家庭学習の時間について問うており、学年に応じた時間ができると答えた児童は、前期に比べ減っています。学校から出されている宿題にかかる時間は、人によって当然違います。中には、早く終わる子どももいると思います。宿題が済んだら終了ではなく、ぜひ自主学習にも取り組んでほしいと思います。今年度行われた「全国学力・学習状況調査」の結果報告の中でも、自分たちで計画を立て、学習を進めることが大切であると言われていました。3学期も、残り2か月です。この2か月の中で、今年度の学習をしっかりとまとめ、次年度の準備をしていく必要があります。子どもたちの家庭学習に取り組んでいる様子を見ていただき、必要に応じてお声かけいただけだと嬉しいです。これまで返されたテストを振り返ることで、子どもが苦手としているところが見えてくると思います。今使っている教科書やドリルの問題を繰り返し取り組むだけでも大きな成長につながることと思います。ぜひ、復習を通して、次年度の準備をしていってほしいと思います。そして、それが習慣として身についていくことを期待しています。

今年度も残り2か月となりました。依然、学校現場において新型コロナウイルスの影響は大きく、これまで通りとはいえないこともあります。その中でも、よりよい学校を目指して、児童・保護者・地域・教職員がそれぞれの立場から色々なことを考え実行しているところです。また、数年後には統合も控えており、それにむけての準備を進めてく必要があります。今回の結果を今後の教育活動に生かし、柏野小学校の児童のさらなる成長、そしてよりよい学校へつなげていきたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。